

## 子育て世代支援集合住宅整備について

## 意見欄

早くこのような計画が示されないか待っていました。  
特に、円滑な富沢小学校運営維持のためにもこの整備は不可欠な一案だと思います。  
子ども誕生から小学校入学まで6年かかります。待ったなしの事業だと思います。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

## 意見欄

現在は共働きが多く、計画の集合住宅周辺には教育施設、児童施設、公共施設等があり、子育てしやすい環境であると思います。このような環境があり住宅整備経費が安価にすむ場所は富沢地区には見当たらないような気がします。

私は6/26の住民説明会に出席しました。その時、防災面から敷地は残すべきだという意見がありました。面積は住宅計画地より少しせまいが、以前植え込みがあった場所が総合センターの駐車場となり防災関係敷地としてある程度確保されていると思います。もう少し防災関係敷地が必要であれば他の町有地の利用や民間と災害時の土地借用契約などを検討してほしいと思います。

また、グラウンド使用についてですが、構想案にあるフリースペースでは手狭の場合は、町の他グラウンド使用での調整を図ってほしいと思います。いままで使用していたグラウンドが使えないのは不便だと思いますが、他のグラウンドが使用できるのであれば、町の将来のための重要施策だと思いますので、是非ご理解とご協力をいただきたいです。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

将来の南部町を考え、子育て世代支援集合住宅整備、世代間交流広場・防災関係整備を網羅したこの構想は良いと思います。

新事業が計画されると、「賛成」「反対」の意見が出ますが、本事業のように町民が表立って「賛成」「反対」の意見を述べ合うことは過去なかったような気がします。それぞれの考え方があり100%納得のうえ事業を進めることは難しいと思いますが、本事業がきっかけとなり「賛成」「反対」の町民の人間関係が悪化し、今後のまちづくり事業に影響が出ることが少なからず懸念されます。町は本事業が南部町の将来を見据えた重要施策であることを丁寧に説明し事業実施に向けて取り組んでいただきたいと思っています。

## 構想への要望

- ・若い夫婦が入居希望しやすい(グリーンハイツ富士見のように)入居要件を。
- ・玄関のロック強化や宅配ボックスの設置を。
- ・交流広場と集合住宅の境にはフェンスが必要だと思います。
- ・せつかく子供スペースを整備するのであれば遊具の設置を。(安全で管理がしやすい小規模遊具を2機程度で)



## 子育て世代支援集合住宅整備について

## 意見欄

- 1、集合住宅整備は現状の県営住宅等の空き情報を確認する限り新規建設は不要と思います。
- 2、子育て世代支援と言いますが、子供が18歳になり大学等にいた際、子供が巣立ったら両親はどうなるのですか。
- 3、私も中部横断道が出来れば通勤が楽になると思っていたが、甲府方面より通勤が便利になり南部町に通勤出来る様に成り、少しでも便利な地域にアパートを借りてしまう。
- 4、家賃の設定等は、どの様な条件・及び金額は借りる人メリットは有りますか。

どうしてもと言うなら住む人の便利性を最重点に考えてください。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

## 意見欄

富河中学跡地グラウンド等の話は聞いていますが立地条件が悪いと思います。

## 良い点

☆ 図書館・保育園・小学校が近い

不具合点(★特に)

★万沢・南部診療所病院が近くにない(施設が充実している。)

★公共金融機関が近くにない。(郵便局だけ)

★買い物に行くのに不便スーパーが無い

★子供が高校に成ったら身延線で通うしか無いのに駅が無い 車で送り向かい大変だと思います。

★保育園・小学校等が近すぎる為外で行う運動会等の練習音が両親が交替番勤務等の際騒音に聞こえてしまう危険がある。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

ランプ構想で何ですか勉強不足で解りません。

南部町の良い利点は、自然が有り・人情が有り好い所と言っても新しい人は来ない

子育て支援を行うなら南部町の土地単価等を考えたら、家賃を払うなら家を建てる方が得だと思えます。

子育て支援を行うなら利息等の減額支援・土地取得支援・南部町に住めばこんな良い点がある  
一般移住促進、例えば電気代・水道代等の補助が有る等他の地域より、お得感を持って貰えば、  
少しでも人口減少を遅らせる事が出来るかも？



**子育て世代支援集合住宅整備について**

私は県外から南部町に移住した者です。「子育て世代支援集合住宅整備」は、素晴らしい施策だと思いますが、現在町が抱える課題の本質的な解決策とは言えず、現時点では本事業は不要だと考えます。以下に理由を述べさせていただきます。

**【地域環境の未整備が移住の妨げになっている】**

- 働く場がなく、地元での雇用機会が乏しい
- 市街地と同等の教育環境が確保されていない
- 買い物に不便で日常生活に不自由を感じる
- 公共交通や道路インフラが未整備で移動が困難

このような状況では「積極的に移住したい」と感じる人は少ないのが現実です。まずはこうした生活基盤の整備にリソースを集中させるべきだと思います。

**【現実との乖離・既存事例の再検証が必要では？】**

- 実際に他の地域から南部町に嫁いだ方が不便さを理由に町外へ転出してしまいうケースも多くある。
- 町内の集合住宅(例:グリーンハイツ)も人口減少対策としての効果が限定的であり、町内関係者の入居に留まっている

**【集合住宅建設が目的化しているのでは？】**

住環境整備だけが課題ではなく、教育・交通・生活インフラの整備に注力し、田舎ならではの良さを活かした持続可能なまちづくりこそが求められているのではないかと感じます。

**【一時的な施策ではなく、恒久的な町の活性化が必要】**

- 他地域の成功事例を参考に、南部町独自の魅力ある政策へ展開を図るべき
- 子どもたちの教育環境の向上は最優先課題
- 医療費助成等の優れた施策が町外に全く伝わっておらず、PR不足が顕著

→ 広報・情報発信にもっと力を入れて頂きたいです。実際、町外で勤務している私の周囲ではこれらの情報は全く知られていません。

住宅支援は「魅力ある町」があってこそ意味を持つのではないのでしょうか。現状では順序が逆のように思えて仕方ありません。本事業の意義と優先順位を再考いただき、本質的に子育て世代に選ばれる町づくりを進めていただけることを願います。



**子育て世代支援集合住宅整備場所について**

現状では「旧富中グラウンド」が整備候補地となっていますが、以下の理由から中央区をはじめ多くの地域住民の方が反対されています。私自身も以下の点から適切な建設予定地ではないと考えます。

- 現在、複数のスポーツ団体がグラウンドを活用しており、地域の貴重な活動拠点となっている
- 近隣に富沢小学校があり、子どもたちの運動・防災面でも重要な場所である
- 広大な土地は災害時の緊急避難や救援物資集積地など、多目的に使える可能性がある(他に代替地がないと推測される)

また、町内には既に空き家や空き部屋の多い町営・県営住宅も存在しています。新たに多額の費用をかけて集合住宅を建設する必要性・効果が不透明である以上、私はこの候補地への整備に反対させていただきます。

1/2

**南部町富河地区ランプエリア構想(案)について**

この構想は現状の南部町における交通インフラの未整備状況を踏まえ、現実と乖離しているのではないかと考えます。

- 地域の公共交通手段などの基盤が未整備のまま、新たな「ランプエリア構想」を打ち出すことに対し、地域の生活実態と整合性が取れていない印象を受けます
- 将来ビジョンを描くこと自体は重要ですが、現実の課題を優先して解決することが先決だと思います。

**まとめ**

以上3つの項目にわたりまして、現場の実態や移住者としての実感を踏まえて意見を提出させていただきます。厳しい内容となってしまいましたが、子育て世代として南部町と子供たちの未来を真剣に考えているからこそその意見としてどうか建設的に受け止めて頂けると幸いです。よろしくお願いたします。

## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

人口減少は僅々の課題であり、地方の市町ではどこも同じ課題を抱えている。南部町は、子育てという面では居住環境の優位性があり、中部横断道をはじめとする交通網の整備が進み通勤環境もかなり良くなったと感じている。私には小学校に通う子供がいるが、私の世代とは異なり一緒に遊べる子供の数が極端に少なくなっている。グリーンハイツができて10年が過ぎたが、同世代の子供が多く、今では一緒に遊ぶ機会が多い。やはり、子育て世帯が町内の各所にいて、同じ世代の子供が近くにいることが大事と感じている。そうした視点から見れば、今回の住宅整備計画は早急に進める価値があると思う。山梨県と協定を結んだようだが、建設費用やソフト面の補助が見込めるとするならば、町の単独予算ですすめるよりメリットが大きく、県とも十分協議の上良いものを作ってほしい。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

いくつかの候補地の中から、旧富中グラウンドが最適とのことである。グラウンドには既利用団体があるようなので、代替地の利用について十分な対応をお願いしたい。また、地域住民の思いが様々あることは説明会の資料から読み取れるが、町全域を見渡した場合、今子育て支援集合住宅が最も必要な場所は富河地域であり、町有地の有効的な利活用と住宅地としての様々な利便性を考慮した場合、やはりここが最適地であると考えられる。何よりも、富沢小学校が将来にわたり維持されていく見込みが立てられることは重要であり、次世代の育成がまた次につながるのではないだろうか。また、このプロジェクトが成功した場合、次のステップとして他の候補地で住宅建設が可能な場所は検討すべきであろう。

防災拠点として観点から懸念の声があったようだが、町の説明があったとおり、公共のスポーツ広場やグラウンドで対応が可能と思う。また、都市部と異なり町内には民間などの空き地が点在しているので、緊急の場合は借り上げて利用することも可能であろう。

人口減少の課題はこれで食い止められるものではないが、当面の対策としては有効であり、最有力の候補地であることは間違いないと思う。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

エリアの設定はよいと思う。空き地部分をどう活用していくかは、通常時の利用と防災拠点としての利用の観点から十分検討する必要がある。遊具を置く場合は対象年齢を考慮する必要があるし、防災拠点として利用する場合、遊具等の施設が邪魔にならないか等も含め慎重に検討してもらいたい。そのためにも、町の防災計画に則った位置づけを明確にし、地域住民との意思疎通を図りながら有効利用されるものにしてもらいたい。



## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

子育て支援定住促進の住宅整備構想の中で、子育て世帯が選ぶような賃貸住宅が少ないという意見から今回の住宅が計画されたようですが、町内にある賃貸住宅で町営住宅はほぼ満室でも県営住宅は空室が目立ちます。県営は諸問題に対して今はまだハードルがいくつもあって時間がかかるといった内容だったと思いますが、子育て世帯が賃貸住宅を希望しても入居が困難で他地域に移り住んでしまっている現状であれば、改善のために県に対して申し入れを行って入居の為に改善整備を申し入れることは出来ると思います。また、賃貸にこだわるのであれば、空き家を手放したくない家主さんにはリフォーム補助で格安賃貸住宅という選択肢を提供し空き家バンク登録を促す等の方法もあると思います。それには人手が必要なことから、今回の計画で住宅建設という方法を考えられたのでしょうか。一時的に20世帯の入居による人口増加など安易すぎます。人口減少を解消するためには子育て時期のみならず、高齢になっても住み続けられる環境があることが重要です。子育て期においては病児保育や児童館、学童保育等の子育て環境の充実を図れば十分魅力的な町となり、給食費無償や医療費無償などの現状のメリットをもっとアピールし、加えて高齢者にも優しい町として環境整備を行うことで永住希望者を増やすことが人口減少に歯止めをかけることになると考えます。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

県営住宅の整備を進めて入居しやすい状況へ転換するように県に強く申し入れを行うことで、新たな住宅建設は必要ないです。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

一時的に停住して今後を考える場所のような意味でランプエリアという名称だと思いますが、その時必要だからそこに住むというだけでは、南部町に対しての思い入れや地域との関わり郷土愛などは程遠いと感じます。子育ての時期に子供も親もその地域で生活して人々との温かい環境下で過ごせれば、ここで暮らして行きたい、ここに戻ってきたいとなるはずで、ランプエリアという名称は全く合わずむしろ地域を軽視する言葉で不愉快です。①の住宅建設は反対で②～⑤は防災の考えを基に検討していけば良いと思います。



子育て世代支援集合住宅整備について

意見欄

子育て支援は重要な課題であり、人口減少も大いなる問題。この整備はその対策のひとつであると思うが、単体としては人口減少問題の対策としては十分ではない。田外への流出者を減らす、田外からの転入者を増やすという点も総合的に考えれば田外を抱える人口減少の問題が変わることはない。そのような点から見ると、この集合住宅整備がどれくらい効果のあるものか不透明である。集合住宅に13分譲にして、町内他集落から移り住むことは意味が薄い。整備地の人口が増えれば他集落の人口が減り集落間格差が大きくなるのなら本末転倒な施策にたしかねない。子育て世代向けの施策も含めつつ取り組めることが他にもあるのではないかと。多角的に見た様々な考えからこの意見書により集まると思うので、再考すべき。

子育て世代支援集合住宅整備場所について

意見欄

町の中でも利便性の高いところであり、良い環境であると言えるが、旧道中グラウンドは現状のままにしておく方が良い。災害時など有事の際は仮設住宅を建てる。他地域からの応援(自衛隊やボランティアなど)の拠点などのために、ある程度広い町用地を確保しておくことがいざというときのために大切。近年環境変化が大きく、異常とも言える激しい降雨も多く、地震の心配もある。東南海地震が長年懸念されている中、東日本大震災のような想定外の規模の地震が起これることもある。集合住宅用地は多少の金額がかかっても、他の土地を活用することがよいのではないかと。空き屋のリバーシブル活用や補助金など、既存のものも活用する視点も入れて欲しい。

南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

意見欄

構想自体が降ってきたような印象で、しつこくは出遅に感じている。旧町立役場などがあったところを荒らしている施設の方が気になる。グラウンドや体育館は町民も利用しているものであり、利用している場所を(壊すにもお金がかかると思うが)そのままにしておく方向で考えて欲しい。ホームページを見た人しか意見が出せないという点も疑問、広く意見を求め、時間を要する。住所氏名を書かないのも(公表されない)今時あまりない。



## 子育て世代支援集合住宅整備について

### 意見欄

・賛成致します。

今回の事業に関しては、町民説明会や議員懇談会にも参加させて頂き、資料等も読み、自分なりに理解しております。様々な年代や立場の方々からも意見を聞きましたが、この事業を“受けない”という選択肢は私の中では生まれませんでした。

4人の子どもがいる私としては、今すぐにも子育て世代が増えてほしい！と常日頃から思っております。現状小学校の各学年が1クラスのみ、運動会や音楽発表会などの行事も子どもの数が少なく、短時間で終わってしまう寂しさ、人数がいることで成り立つ学習の分野において、満足に出来ないところを見ていると、このままではいりはずがない、と強く思います。少人数だから個々の交流が深くなったり、先生が1人1人に寄り添えるという面ではメリットになるかもしれませんが、肝心の“学力”が高いのかといわれればそんな事は無く、今年度実施された、《全国学力・学習状況調査》の結果を見ても、平均もしくは平均以下の結果となっており、学習面においては“少人数のメリット”では無いように感じています。それならば、1人でも多くの友達との関わりの中で、社会性を身に付けていくことも重要なことではないか、とと思っています。

もちろん、この事業が進んだ先には、南部町全体の学力の向上も望みますし、児童館等の施設の設置も望みます。反対意見もあることも知ってはおりますが、では、この事業をなくしてまでも、より良い人口増加が期待できる代替案はあるのでしょうか。その点についてはこれまでもなかったように思いますので、それが答えだと思います。

多くの子育て世代にこの南部町へ入ってきてもらえるよう、建築と同時進行で入居者の確保についての動きも期待しております。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

### 意見欄

・賛成致します。

栄小学校跡地が家屋倒壊等氾濫想定区域である以上、そこへ住宅を建てる事が出来ないこと、また、これほどの集合住宅を建てる事ができ、生活立地の良い場所は、現状、旧富河中学校跡地しかないと思います。

一部より心配されている防災面においては、隣には旧富河中学校の敷地や総合センター、富沢小学校や保育所があり、向かいには役場本庁舎、野球場があることから近隣住民の有事の際の避難所の確保は十分にされていると考えます。日常的にも、近隣施設等の人の目があるということは、子どもたちが事件や事故に巻き込まれるリスクを減らす事にもつながると思います。有事の際は、特に若い男手が必要となり、主に父親が町に協力する事を考えれば、できるだけ母子が環境の変化なく、安全な場所に居ることができる事が最良だと思います。物資も徒歩圏内で受け取れる場所である事から、家が避難所と変わらない効力をもてるということは母親として、なによりも安心します。

これまでの様々な地域での被災時の情報として、「災害・復興時における女性と子どもへの暴力」があることが分かっています。母子をそのようなことから守るという面からも、ここに住む方々が安心できる場所ではないかと思えます。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

### 意見欄

・ちびっこスペースに遊具の設置を希望します。赤ちゃんブランコと普通のブランコは必須。その他総合型遊具等希望します。

できれば芝生エリア～バスケットコート的位置に。バスケットコートは不要。(バスケットをするには環境がよくない為)

・トレーラーハウス・トイレ等との記載がありますが、ちびっこ広場からだ遠く感じます。(浄化槽の問題?)総合センター内のトイレを利用することが前提であれば、おむつ替えスペースは既にあるので、授乳室を設置してもらいたい。(トイレ横の会議室)

・富沢図書館への併設室内ちびっこプレイルームとありますが、現状、南部図書館と共同の本の保管場所にもなっていると伺っています。その本の保管場所はどうか?2階へもっていくのか?また、子どもが遊ぶとなるとどうしても賑やかになってしまうため、学習室や図書館を利用する方にとって迷惑となってしまう可能性がある。防音室にするか、場所を、元放送室にするのはどうか? その場合、利用の入室退出に関しての名簿を作成し、利用者が記入する。

また、見守りカメラを設置して図書館の職員さんが状況を把握できるようにするのはどうか?

南部町  
企画課

## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

賛成です。

早急に実行に移して下さることを希望します。

今年度「第3次南部町総合計画」が出されました。ご存じの通り、これは南部町の現状や、南部町を将来にわたって発展させていくための理念、基本的構想が述べられているものですが、その中でも、人口の減少を食い止める(緩やかなものにしていく)ための施策をいち早く実施していくことが最重要課題だと考えました。

「第3次総合計画」の第2章『将来人口推計』(p165～)を見ると、20年後の南部町の人口は3521人。現在の人口の半数に近いという衝撃的な数字ですが、特に背筋が寒くなるのは、0歳から14歳までの推計人口が167人という点です(単純に割ってみると、年齢ごとの平均人口は約11人です。。「総合計画」の第3章『人口の将来展望』の(2)基本的視点1～3(p172)を見ると、今後どのような視点で人口減少に歯止めをかけるかが述べられています。

これらを受け、私たち町民は、この人口減少問題を少しでも改善していくために、自分事として考え、目先のことにこだわらず、これまでのことにこだわらず、町を消滅市町村にしないために、広い視野で考えなくてはいけないと思いました。立地のよい町有地に、県の事業と連携する形で集合住宅を建設するという具体策は、町の人口減少問題の解決策の一つとして有効だと思います。

今この町で暮らす町民の幸福度を上げること、空き家・空き地対策をすること、地域経済の活性化を図ること…などどれも喫緊の課題です。ただ、危機感を感じるのは、住む人がなくなったら誰がそれをしていくのか、ということです。若い世代がこの町に住むことを望み、この町で子育てをしたいと思えるような環境を整えていくことは、南部町が将来にわたって、子育てをしやすい町、つまり、誰もが生活しやすい町となっていくことに繋がると思います。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

賛成です。

条件的に恵まれていると思います。

現在多くの方に利用されている場所、愛されている場所、町民の健康向上・意欲向上、仲間作りに役立っている場所であるということは承知しています。

ですが、これまでに提示されている資料等を見させていただくと、ここが最もふさわしい場所であると思いました。

今回のことが実現した場合、ソフトボールやサッカーなど広い場所を必要とするスポーツは別の場所で練習等をする必要がありますが、スポーツに取り組んでいる皆さんの団結力と意欲を持てれば、どこでも自分たちの最適の場所にしていけるように思えます。子どもたちの遊び場所としてはさらに整備されて安全性が高まるし、高齢の方にとっても心地よい散歩コース(憩いの場)になるように思います。ここは誰もが集える場所として新たな役割を担えるのではないのでしょうか。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について



## 意見欄

賛成です。

富沢地区に拠点ができると思いました。

ここを起点として、新しい人たちがさらに新しい人を呼び込み、空き家・空き地を活用するなどの現在抱えている課題を解決するための新しい風を吹かせられるのではないのでしょうか。これには行政の力や、私たち町民の理解と協力が必要ですが、動かしてみれば新しい展開が期待されます。

振り返れば(とはいえ、私自身がこの町の住人になってからの記憶ですが)、旧富沢町の時代からこの町は、穏やかで、新しいことを取り入れてきた町だったという印象があります。平成15年3月1日旧富沢町と旧南部町は合併し「新南部町」が誕生しましたが、「平成の大合併」山梨県下市町村第1号でした。大変スムーズに合併の手続きが進んだように記憶しています。さらに、合併直後に卒業を迎える小中学生の、「なじみのある富沢町の名で卒業したい」と言う願いを受け入れ、町名を入れない特別な卒業証書(本来なら「南巨摩郡南部町立〇〇小中学校」となる)を作ってくださいました。その世代が今子育ての真っ最中です。住むところと仕事があれば帰りたい、と言っている元生徒がいます。町のために貢献したいとも言っています。大事にされた記憶は恩返しという形で町に戻ってきます。そういう若い世代の生活の場が必要です。また、オフーク通信(FM告知端末)を導入したのも県下で一番早かったと聞いています。

山梨の一番南にある南部町は、その土地柄もあり、温かく懐の広い町だと思っています。いろいろな意見が出るのも町を愛するゆえのことだと思います。この課題がどのように進むかわかりませんが、結論が出たら「ノーサイド」で。南部町を愛する気持ちをますます持つて生活していきたいと思っています。

子育て世代支援集合住宅整備について

意見欄 関係者の皆様、大変苦勞様です。多くの賛同を得て構想がなろうし、成果を得よう事を期待します。  
町の現状を見た時、又将来の南部町を見据えた時、富中グラントの住宅整備計画は素晴らしいものであり期待をあげて賛成です。

富中グラントが一等地で直感的に最適と思っております。住宅の規模(1棟、共同住居...)はわかりませんがグラントの面積が広いこと、町の中心地で役場、

子育て世代支援集合住宅整備場所について

意見欄 商店街が並ぶことから最適である。敷地内に公園等を設置し緑豊かな子育て環境になると思っております。  
私はゴルフ場で月2回ゴルフ場を利用しています。その他、カーニバル等で多く人が使用してきます。このゴルフ場使用できなくして他の場所は沢山あると思われれます。  
補助金を最大限、適用し財政の許す範囲で最高の住宅を建築することを子育て世代に受け入れられたいと思っております。設計費も設計費も期待いたします。

南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

ランプエリアの文言が暗いイメージがある。  
夢・希望・星・太陽・明の表現の方が好ましいと思っております。

南部町の残木を最大限活用した設計

意見欄

- 災害時の仮設住宅
  - 空家の改修
- <懸念事項>
- 大雨・台風時の浸水40~50cmが少し気になります。
  - 入居者の数、何年か入居者が少ない状態が続かないか。
- 町全体を見た時、多くの場所が散見される。子育て世代に受け入れられ難い。

### 「子育て世代住宅整備について」

必要と思われるが、最終的には皆、戸建て住宅を望むと思います。それまでの仮住まいと思えば、家賃に高額な支出は無駄に思われ、耐震耐火などの安全面をクリアできれば安普請の建物でも家賃を安く設定するほうが良いと思う。また併せて手ごろな分譲地の提供も必要と思います。

### 「子育て世代住宅整備場所について」

候補の旧富中 G(グラウンド)は反対です。

いずれ来るであろう大災害に備えて防災拠点、仮設住宅の建設地に備えるほうが良いと思います。交通防災課で災害時の代替地案が示されましたが、非常時故、子供たちの学びの場は、屋内体育館を提供する程度にとどめるのが良いと思う。子供達にはできるだけ日常に近い形の生活を提供するほうが良いと思う。

不幸にも災害に遭遇した場合、町の職員には相当な負担がのしかかることが想像されるが、

これほど好立地の、防災拠点仮設住宅地に適した場所はありません、何の憂いもなく従来の防災計画を進めることで負担が軽減します。建設する施工者側にも、給排水、給電、資機材の搬入、置き場、等々短時間での施工が必要な住民の要望に、応えることができます。

いずれ、仮設住宅が必要なくなった場合も、現状への復旧に、負担が少なくて済みます。

かなり長期にわたり、手つかずの耕作放棄地があります。集合住宅の2,3棟と駐車場位の耕地はあると思います。所有者が、複数人であっても、多少の造成が必要であっても、所有者や近隣住民の協力は問題ないと思われます。少し時間をかけてでも、今苦勞しておくほうが良いのではないのでしょうか。もっとも苦勞と言ってもそれが仕事ですよ。

### 「富川地区ランプエリア構想について」

富川地区ランプエリア構想(案)なるものがどういうものかわかりませんが自分なりにこうなれば良いなと思うところはあります。

学校を出て田舎で就職先を見つけようにも難しい。交通インフラの充実が必要と思う。中部横断道、新々富士川橋の完成を見た今は、早期の国道469号の拡幅整備が望まれる。富士宮市街はもちろん、市北部の工場団地にも通勤が容易になり就職先の選択肢が広がる。これは一町民の思い込みだけでは実現しないだろう。莫大な事業費が必要で、政治の力で解決するしかないと思う。

あと、農地の宅地化をもっと簡易にできないか。条例、特例の制定位では難しいのでしょうか。建設事業者の残土処分の問題も併せて未使用農地の利用促進を考えないと、いずれ高齢化により耕作放棄農地が増え有害獣の住処になる。そんな場所に居を構えて住みたい若者がいるわけがない。遠くない将来に残土処分地兼資材置き場の農地と、草刈りすらできない耕作放棄農地だらけになる。小規模の土地区画整理事業はできないのか。地権者がまとまれば大規模でも構わないが。

## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

道、橋、水道、建物などの町のインフラは経年劣化により、これから改修が必要な個所が多くなってきます。また広域の取り組みである峡南消防本部、ごみ処理施設、医療連携による取り組み開始など、広域での取り組みによる町の負担金は年々増えてくると思います。現時点での20棟の子育て支援住宅建築は控えた方がいいのではないのでしょうか、空き家対策のリフォーム事業を推進した方が費用も少なく、多くの方が利用できると思います。

県の補助金が決まっていない現状では、判断しにくいと思いますが、どうしても必要であれば県の補助金が決定後に20戸でなく、5戸を2棟など、小さい規格の中で、二カ所に分けてスタートしてもよいのではないのでしょうか。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

旧富中グラウンドは、富沢地区の町民にとって社会体育施設として年間を通して活用されている場所である。南部地区の皆さんにとっては身近でなく、他にもたくさん社会体育をする場所が多くあるので、この場所は運動する場所ではないかもしれませんが、南部中、睦合小、栄小グラウンドに比べて、毎日活用されている場所でもあります。町民の福祉健康を維持することも大切な取り組みの一つです。

図書館跡地に5棟 JR 内船駅に近い栄小グラウンド、女性センター跡地、分譲地の昭和町に5棟が望ましい。

## 南部町富河地区ランプエリア構想（案）について

## 意見欄

子育て支援住宅を実行するために要望に応えた構想でなく、町全体のランプエリア構想はどうか、防災はどうかを検討し、提示することが必要ではないでしょうか。



## 子育て世代支援集合住宅整備について

意見欄

子育て世代支援住宅整備については、私自身がその世代に含まれていることもあり、賛成します。

実際に、南部を出ていった、同級生が住む所がない。と言っていたので、周辺よりも安価で住める所があれば、何人かは戻ってくるのではないかと思います。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

意見欄

場所については、正直、富中でなくてもいいのではないかと思います。

実際に現在ゲラドを使っている団体もいくつかあり、そちらを動かすより、使われていない、栄のグラウンドを住宅地にしてはどうかと考えます。

## 南部町富河地区ランペリア構想(案)について

意見欄



## 子育て世代支援集合住宅整備について

## 意見欄

今まさに子育てをしていらっしゃる若いパパ、ママ、それから、これからパパ、ママになるであろう若い世代の方々に、まずはこの南部町に住んでいただく、ということが第1歩だと思います。そのためには、生活に便利な立地で、新しい設備の整った住宅に、無理のない家賃で住んでいただけるよう、子育て世代向けの住宅を整備することに私は賛成です。そして、子育て中の方々が少ないからこそ、その貴重な意見や希望をしっかりと反映してほしいと思います。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

## 意見欄

役場、保育所、小学校、図書館、ドラッグストアなどが周辺にあり、他にはない好立地だと感じたのは、やはり候補地として挙がっている旧富中グランドです。現在グランドを利用されている方々への配慮も必要となりますが、将来の町の活気を考えると、住宅整備場所として他にはない良い条件がそろっていると思いますので、私は旧富中グランドの利用に賛成です。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について



## 子育て世代支援集合住宅整備について

## 意見欄

集合住宅ではなく戸建ての住宅や庭、馬車スペースがとれる方が、子育て世帯には必要とされていると思う。

いすれ退室しなければならぬと考えると入りづらい。

町内に住むつもりでいるが、子どもが高校生くらいになったら富河よりも駅に近い内船の方が生活しやすいと思い、内船に家を買いました。

町の土地も空いているので20戸も入るのが疑問です。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

## 意見欄

内船や南部地区の方が駅にも近く子育てするには便利だと思います。

防災エリアとしてもクラウドの広さは今のままではおいてほしいと思う。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

道路側に住宅だと車の音が騒音となり、学校に近いので子どもの声が響いて気になると思います。

最近地震や集中豪雨など予想できない災害も起きているので、その為の津波対策の  
クラウドは残しておいた方がいいと思う。



## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

まずこの案に関しましては反対意見として提出させて頂きます。定住促進住宅の整備について一定の理解を示したうえで意見をさせて頂きます。まず説明資料の中で町営と県営を比較されて家賃の問題や住居環境が悪いことを挙げられていますがそれが新たな住宅を作る理由としては弱いのではないのでしょうか。説明会会議録を拝見させていただきましたが長崎知事が県として協力する体制であるならばまずは県営住宅の家賃の検討、整備や入居条件の見直しを行わずに空室を埋めることが優先される事ではないのでしょうか。事業実施の趣旨にも居住環境のゆとり、経済的負担が少子化の進む傾向にあるとありますが町営と県営の居住環境を比較すると明らかに県営住宅の方が面積があるゆとりのある居住環境に見えます。このようなゆとりある居住環境があってもなぜか入居者は条件の悪い町営住宅を選択しています。そして南部町は今まさに少子化が進んでいます。建築年数から考えましても昭和に建てられた建物が平成に建てられた建物と比較して優れているということは考えにくいと思うのですが仮に優れている点があるのであれば回答をお願いしたいです。こちらの意見と説明会での資料から考えられることとして町営住宅と県営住宅を比較した際に明らかに県営住宅の方が面積が広く「ゆとりある居住環境」と捉えることができます。しかしながら実際は県営住宅よりも町営住宅の方が入居者が多い。このことから少なくとも考えられることは県営住宅の方が町営住宅よりも経済的負担が大きいということが考えられるのではないのでしょうか。町営のグリーンハイツ富士見と南部南団地では間取り、広さを比較した際に居住環境に大きく差があるとは思いますが実際の入居状況には大きく差がある。そのため南部町の人口が増加しないのは県営住宅が空き室だらけであることも挙げられると思いますし県営住宅が入居者に入居することを諦めなければならぬほどの経済負担を強いていることが考えられると思いますがいかがでしょうか。そのため、まずは県営住宅の条件の検討を行い県営住宅の入居者を増やすことが優先事項であると考えます。少なくとも以上のことを踏まえて出した結論が「新たな町営住宅の建設」となるのは申し訳ないですが理解に苦しみます。逆そのように結論付けているのであれば、町の人口の流入を妨げているのは他でもない県ということになりますし、この事業では極端な受け方にはなりますが空き室だらけの県営住宅に入居者を増やすよりも新しい町営住宅をつくった方が効果が出ると町は認識しているということでもよろしいでしょうか。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

これに関しても反対意見とさせていただきます。現在旧富河中学校のグラウンドではスポーツ少年団や社会人ソフトボールなどの活動の場になっていること、富河小学校での運動会等の行事の際に保護者の駐車場になる役割を持っています。この場所が挙げられた際に提案した方は町民の活動の場所はどこだと思っているのか質問をしたい気持ちになりました。仮に富河地区ランプエリアができたとして町民の活動の場はどこを考えておりますでしょうか。アルカディア周辺を考えているかと思いますがどちらにしても山梨では移動には車を使用します。選定した理由の際に生活インフラを挙げられていますが車が主な移動手段になっている南部町にとって生活便利施設との距離が子育てに対して大きなアドバンテージになるとは考えられません。現状把握をどの程度されているかは知りませんが資料の中で挙げられている生活インフラはあくまで町内のみに限った話です。前述した移動手段は主に車であるということ、資料にもありますが「中部横断自動車道」などにより移動時間が格段に改善されたことを踏まえても生活インフラが町内のみで完結することはあり得ないと思われまいかと思いますがいかがでしょうか。少なくともこの程度で「最適」と判断されるのはあまりにも単純な理由すぎると感じています。町民、今後のこの町に居住される方への思慮が浅い考えであると感じています。



## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

以上の意見からランプエリアをつくり設備を充実することを考えているのであれば現状の設備の拡充を考えて頂いた方が建設的だと考えられます。

### 子育て世代支援集合住宅整備について

#### 意見欄

今回整備予定の子育て世代支援集合住宅は、南部町で子育てをしたい若者が一歩を踏み出すための一助となる大変良い計画だと思います。また、若者の流出と少子化を少しでも鈍化させるのではないかと思います。

仕方がないと思いつつも、中学校の統合により富中が閉校となり寂しい思いをしています。富沢小学校だけは残していただきたいと切に思いますが、富沢地区に子供がいなければそれも実現できません。事業費はかさむかもしれませんが、富沢小の児童数減対策や町の活性化のためにも思い切った対策を進めることが将来の南部町をつくると思っています。いつまでも富沢小学校から児童の声を聞くことができるように集合住宅整備を進めてほしいと思います。

なお、若い世代(20~40歳代)の意見を重要視してほしいと思います。

### 子育て世代支援集合住宅整備場所について

#### 意見欄

旧富河中学校敷地周辺には、保育所、小学校、図書館、児童館、役場等が近くにあり、子育てしやすい環境が整っています。

共働きが多い現在、このような環境が整っている場所を求めていると思います。私も共働きでしたので、このような整った環境であれば、少しでも時間を有効に、また安全に子育てができるのではないかと思います。

### 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

#### 意見欄

外で子供の遊ぶ声が聞こえたり、夕方各家に電気が点くのをみると安らぎを感じ心がほっとします。特に60歳を過ぎてからは一層強く感じます。やはり子供がいると町全体に活気を感じ、高齢者にも安心感を与えてくれ、住みよいまちづくりにつながるのではないかと思います。

今回のこの構想は、子育て世代支援住宅整備だけでなく、世代間交流や健康づくりにも役立つ広場や遊歩道のほか防災設備を整備する計画もあり大変有意義であると思います。是非この計画を進めてほしいと思います。



## 子育て世代支援集合住宅整備について

### 意見欄

総括すると、場所含めて賛成です。

町から提示されたランプエリア構想は、短期的な一部の批判を超えて長期的な利益を見据えたもので、慎重派の意見に十分対応しているプランだと考えます。

ただし、今後進めていくうえでは、以下の課題を克服することは必要だと考えます。

#### 【利用者団体との十分な意見交換及び合意形成】

旧富河中学校グラウンドは、町民共有財産として長年親しまれてきた施設ですので、長年利用している利用者の立場からすると、当然、情動的な要素を含んだ意見もあると思います。町は利用されている方に対して、建設的な意見交換・合意形成ができるよう丁寧に進めていくことが望ましいと思います。

#### 【丁寧な説明】

議事録を見る限りでは、行政の進め方に関しては、構想の初期段階におけるプロセスに不信感が生じたことや、利用者団体への配慮が欠けていた点が指摘されているように思われます。しかしこうした状況は、スピード感をもって実施していることの裏返しとも言える側面があり、これらは今後カバーすることは可能であると考えます。

今後につきましては、行政側には引き続き誠実な対応とともに、丁寧に分かりやすい情報提供を積極的に行っていただけることを期待しています。

以上、将来の人口減少への懸念を踏まえ、その対策を目指すこの事業計画には「賛成」とともに、寄せられた課題への丁寧な対応を期待し、この取り組みが地域の子育て世代と南部町全体の活力向上に貢献することを願います。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

### 意見欄

結論、旧富河中学校グラウンドで問題ないと考えます。

全ての住民を完全に満足させる策は現実的ではないため、地域全体の未来を見据えた「全体最適化」を追求することは、町が担うべき合理的な方針と考えます。そこで考えられる最適地は、旧富河中学校グラウンド、だと思います。

考えたことを2つ書きます。

#### 1. 「利用者の不便」についての感想

整備場所の選定については、グラウンド機能をもつ他の類似施設があることを踏まえ、多くの住民が享受する便益を考慮すれば、一定の不便を受け入れるのはやむを得ない判断と考えます。(当然、現在グラウンドを利用されている団体など一時的不利益を被る方々には、最大限の配慮をすべきとは思いますが。)

旧富河中学校グラウンドは、学校があるころから社会体育施設として長年地域に解放され、地域住民に親しまれてきた施設ということで現在に至っていると思いますが、利用者団体の方々が感じている(感じるであろう)その歴史的な愛着や、感情的な側面を汲んで、町全体の利益を見据えた建設的な議論となるよう、話し合いの場が必要に感じました。

#### 2. 効率化による用途変更

これは、別の話かもしれませんが、今の南部町は合併して以降類似する施設が多く、効率化が求められる時期に差し掛かっていると感じます。近い将来、体育館やグラウンドといった重複する施設などは、アルカディアへ機能を集約するといったことは十分考えられるのではないのでしょうか。その際には、集約先であるアルカディアの環境改善について、できる範囲で対応していただければ幸いです。

このような観点からすると、この土地を被災時の仮設住宅(候補)地として保有し続けるのは非効率であると考えられます。そのため、行政が別の用途として活用するという方針は、やむを得ない判断と考えます。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

### 意見欄

結論としては、全体の方向性が良好であり、評価に値するものだと考えます。

町民の一部から『決断が早すぎる』『財源が不透明』『災害時仮設住宅候補地として優先すべき』など、慎重な意見が寄せられているなかで、今回町から示されたランプエリア構想は、これらの視点に一定の配慮がされており、町全体の利益に繋がる案だと考えます。

防災面については、一見すると総花的であるとの印象を受けますが、大枠としては適切であり、構想段階であることを考慮すれば、今後の改善と具体化を経ることによって課題への適切な対応が期待されるため、今後の進捗を見守りつつ、さらなる予算面などの精査とブラッシュアップを期待しています。

## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

反対です。

子育て支援は必要な事だと思いますが、集合住宅が子育て支援になるとは思いません。「だったら子育て支援金の金額を増やしても良かった方が実用的」と思う子育て世代の方も少なくないのではないのでしょうか。

定住を進めるのなら、子育て世代だけではなく単身者・子供がいない夫婦でも良いはず。子育て世代とくらずに戸建て住宅を進めるべきだと思います。町内の空き家をリノベーションして空き家バンク登録したらどうではないのでしょうか。『住む所が無い』のではなく『住みたい所が無い』のだと思います。

実際に、他県で空き家バンクに登録している物件をリノベーションして紹介したり、移住体験が出来たり、町紹介動画、移住支援金世帯200万円・単身者120万円、同時に雇用の促進など本気で取り組んでいる町もあります。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

反対です。

旧富中グラウンドはどう考えても不便です。子育てというならば、駅に近い場所にするべきだと思います。私の経験から、小中学校に通っている間は送迎バスがあるので、近所の子供が皆一緒に良いですが、高校進学してからの方が精神的にも大変でした。行動範囲も大幅に広がり、部活・塾の為、帰宅時間がかなり遅くなります。富士、富士宮、市川、甲府など通学に時間がかかる高校へ進学した場合は、もっと遅い時間に帰宅する事になります。

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

反対です。

ランプエリアは必要無いと思います。

総合公園で3on3やランドゴルフをやってもいいのではないのでしょうか。

総合公園の芝生や廃校になる学校を利用してちびっ子スペースを作ることはできないのでしょうか。

遊び場作れば子育て支援になるわけでは無いと思います。

全体的に子育て支援・子育て世代と何とかして結び付けているように思えます。



## 子育て世代支援集合住宅整備について

## 意見欄

若者世代のニーズがあるなら住宅建設は行うべきで、人口減少の歯止めになる試算があるなら予算も使うべきと考えています。

ただし、一部の町民の利益に偏ったり、他に優先課題がある中ではいきなり大規模にせず、できるだけ最小ことと定めるべきとも考えます。

また、住民の声で多いのは「賃貸ではなく戸建て分譲を」それは「せつかく南部町に永住するなら、年齢条件等で退去せざるを得ない賃貸ではなく、家賃をローンに換えればいずれ自分の土地になるから」とのことです。

## 子育て世代支援集合住宅整備場所について

## 意見欄

富中グランドへの建設に反対する理由は以下の通りです。

- ① 災害時の避難場所に指定されていること(現状でも決して広くはない)
- ② 現在、地元の方々がサッカーやソフトボール・グランドゴルフ・ジョギングなどで利用されていること
- ③ 先人が文教のためならと断腸の思いで手放し提供してくれた場所であること
- ④ 廃校予定の栄小学校ならば内船駅・分庁舎・スーパー・郵便局・医院も近く、条件は富中に遜色ないこと(倒壊地域指定解除や建設方法で解決できる)
- ⑤ 町所有の旧富沢農協や旧図書館・旧森林組合センター・商工会館等一帯を更地にして建設も可能なこと(峯山崩壊の恐れとの説もあるが、それならば峯山住民を移住させるべきだし、リスク度合い不明)
- ⑥ 何より中央区・文京区の住民の反対が多いこと(そんな中では転居者も居心地が悪いはず)

## 南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

## 意見欄

せつかくの構想ですが、富中グランドだけではあまりにも狭いのではないのでしょうか。避難場所としてだけでも決して広くないと思います。

拙速に進めればせつかくのプランも時間も予算も無駄になってしまいます。ここは熟考してより良いものを創り、南部町がランプエリアのモデルになることを切に願います。



子育て世代支援集合住宅整備について

意見欄

若い世代の人達の住み方に対応して“集合住宅を求めて田外に転出してしど  
 こと防ぐために、必要だと思われ。<sup>いっしょ</sup>  
 田外からの移住の促進にもなると思われ。

子育て世代支援集合住宅整備場所について

意見欄

もう少し田の中心から離れた方が、環境的には良いかとも思いますが、  
 富中グラウンドが有効活用できるとなると、良いと思う。  
 中心地の活性化や整備のためにもなるのでは？

南部町富河地区ランプエリア構想(案)について

意見欄

ランプエリアという言葉は、中部横断道の富沢インターと52号線の接続  
 エリア…という意味だとすると、道の駅も含めた人のにぎわいを生み出すこ  
 とが理想です。集合住宅だけでなく、何か地域のアイデアを生かした  
 もの…も含めたエリアになるとよいですね。



## 子育て支援定住促進住宅整備について

## 意見欄

魅力ある定住促進住宅の整備は、明るい南部町の将来考えたとき、積極的取り組みとして良いと思います。

ところで、今回の計画で住宅棟を2棟建設した場合の入居見込み、推定はどのように捉えていますか？募集開始1年以内に6割以上の入居が見込まれるならば問題ないと思います。最終的には8割の入居率を望みます。

また、住宅が整備される前から、山梨県、静岡県、全国に向けて情報発信をして、積極的な人を呼び込むアピール等が必要であると思います。

## 子育て支援定住促進集合住宅整備場所について

## 意見欄

国道52号や中部横断道のアクセスを考えると、良い場所であると思いますが、グラウンド利用者の大きな反対があるならば、ランプエリアの別の場所を考えることも必要かもしれません。また、現在のグラウンドに変わる運動場の整備や利用を提案することも考えられます。

## 南部町富河地区ランプエリア構想（案）について

## 意見欄

富河地区ランプエリアの構想自体は素晴らしいと思います。この構想の反面、万沢地区には、学校、ガソリンスタンドや大きなお店も無くなりとても残念に思っています。願わくば万沢地区の活性化構想も併せてお願い申し上げます。

また、富河地区に今回提案の居住空間が出来上がった場合、現在の万沢中学校跡地の住宅のように、近くに学校、お店等が無くなり不便を強いられるようなことはあってはならないと思います。このようなことも念頭に置きながら富河地区ランプエリアの構想を推進していただきたいと思います。

